

令和3年度八戸学院大学 卒業生に関するアンケート 集計結果報告

調査期間：令和3年9月2日～令和3年9月24日

調査対象：令和元年度卒業生就職先

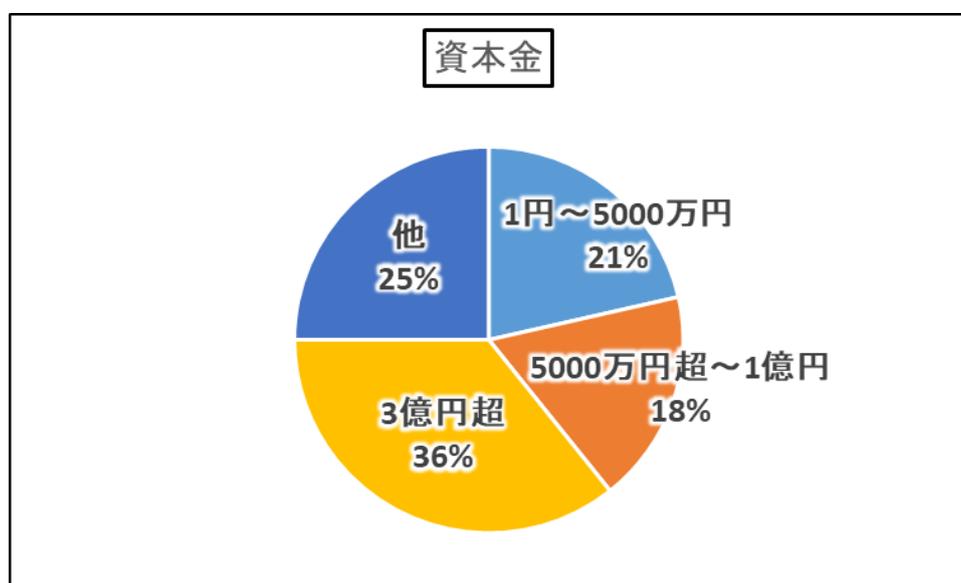
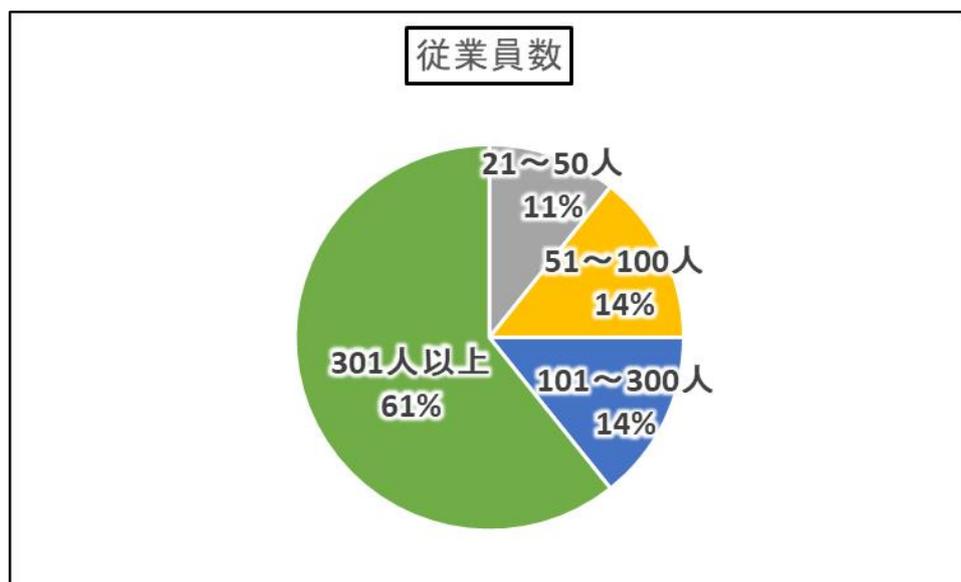
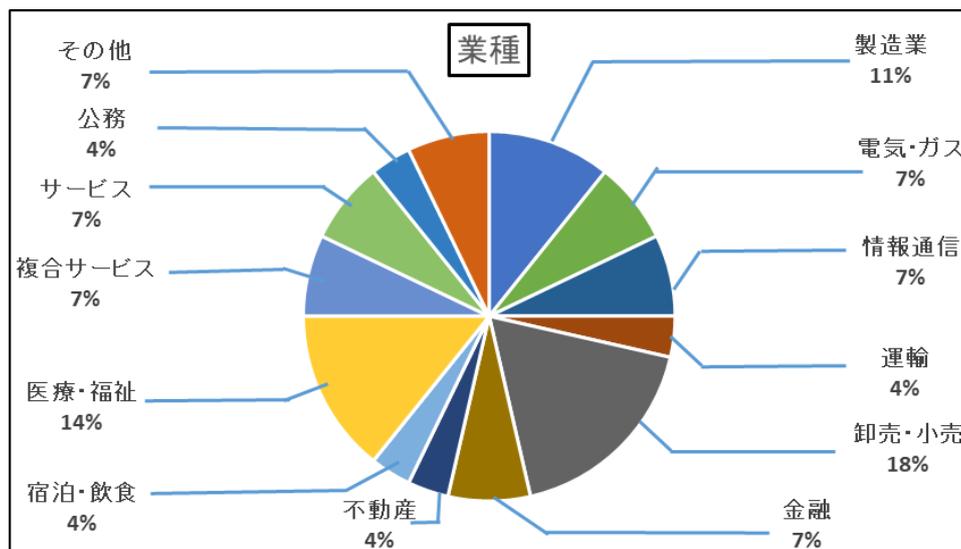
調査方法：ビジネス学科、人間健康学科、看護学科の令和元年度卒業生就職先へアンケート依頼文を送付し、ホームページの回答用紙をダウンロードのうえ、FAX、メールで回答をいただいた。

回答数：ビジネス学科・人間健康学科対象 83社依頼⇒28社回答（回収率34%）

看護学科対象 28施設依頼⇒13施設回答（回収率46%）

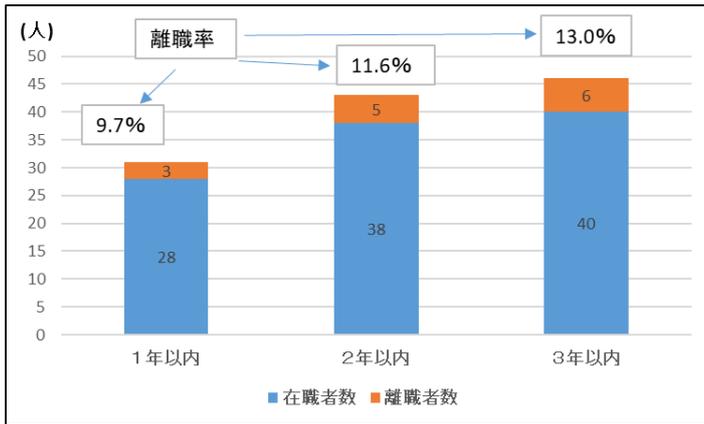
□ビジネス学科・人間健康学科対象アンケート結果

回答をいただいた企業の内訳は以下の通りである。

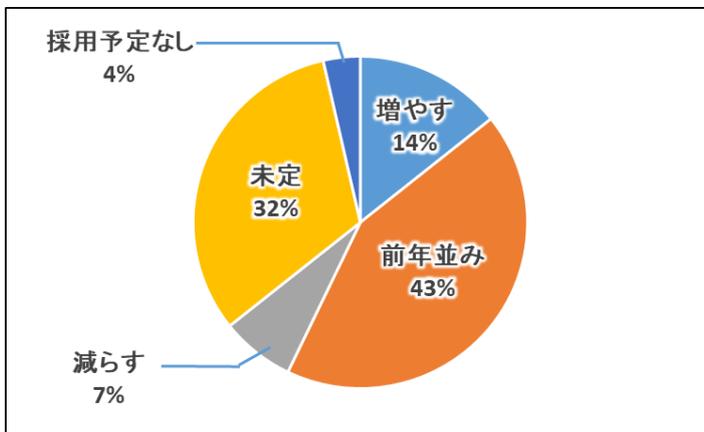


1. 離職率

3年以内離職率は13%となっており、前回調査時の11%より状況が変化している。

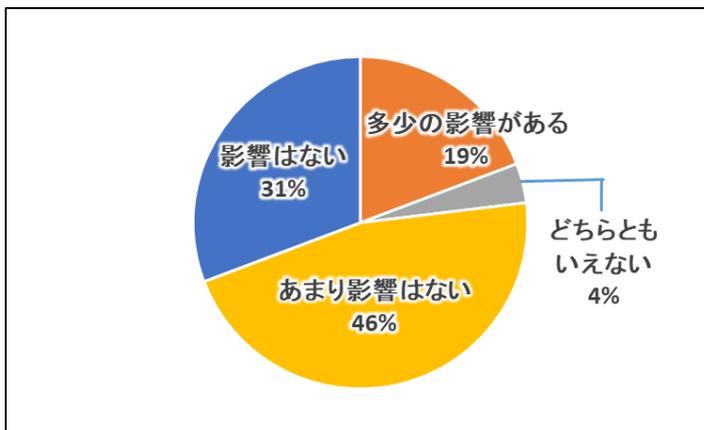


2. 次年度の採用予定



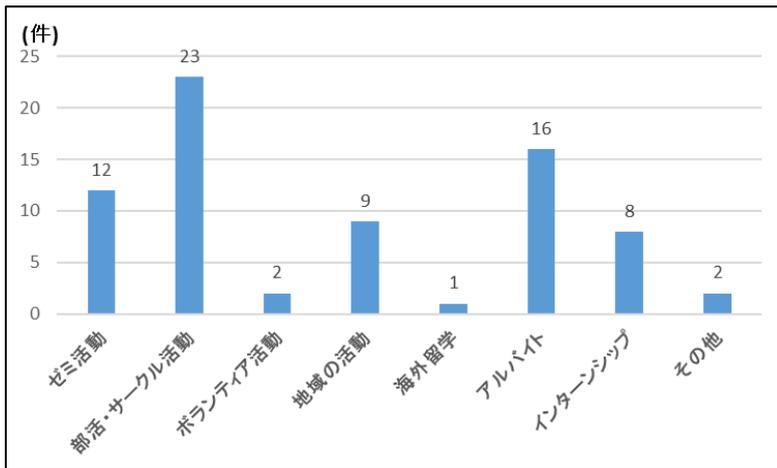
次年度の採用予定に関しては、「増やす」と回答した企業が昨年度から2%増になったが、「減らす」と回答した企業も5%増になった。業種によって変動があるのかもしれないので、採用市場の動向を注視していく必要がある。

3. コロナウイルスの影響



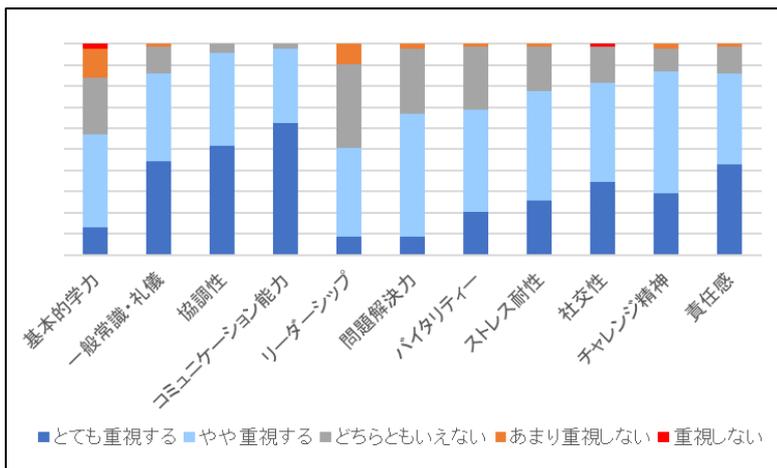
コロナウイルスによる賃金体系や福利厚生面への影響についての回答は以下の通りとなっており、19%の企業が影響ありと回答している。昨年度よりは減少している。

4. 学生時代に経験しておいてほしい事



学生時代に経験しておいてほしい事では、部活・サークル活動、アルバイトが上位を占める結果となった。部活・サークル活動については、実際にアスリート学生向けの就活サイトが展開され、アスリート学生を強く求める企業も少なくない。この要因としては、アスリート学生の身につけている礼儀正しさや困難を乗り越える力などが評価されていると考えられる。

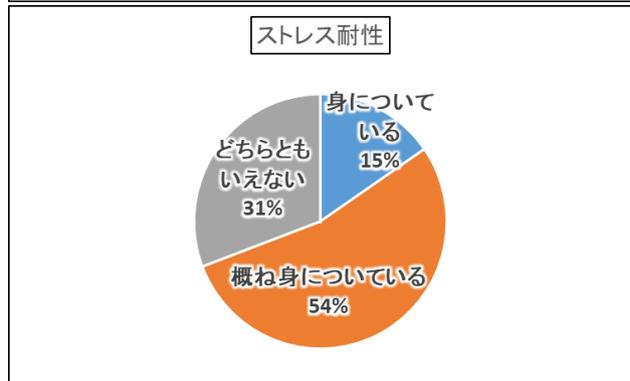
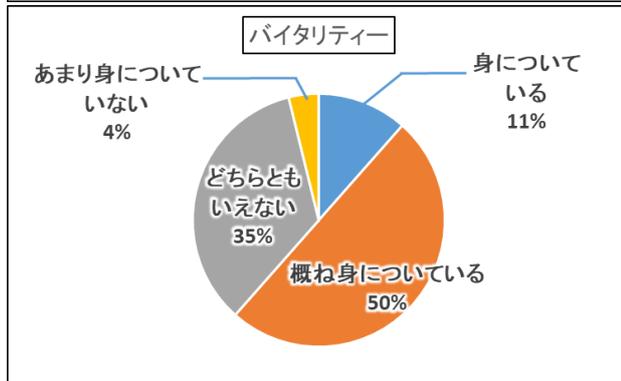
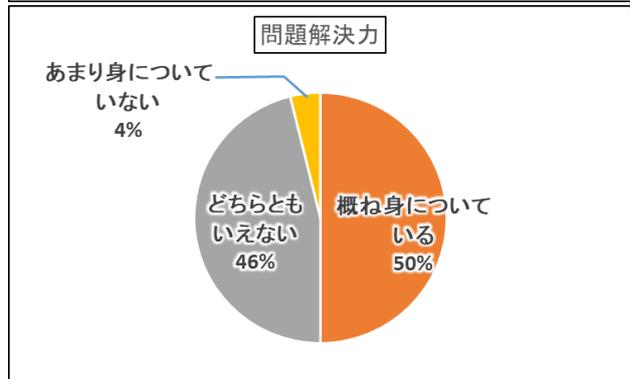
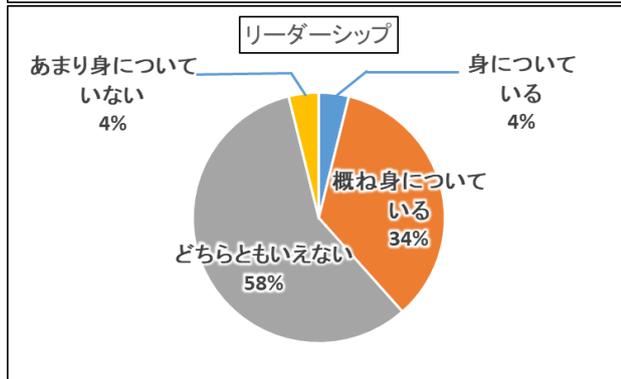
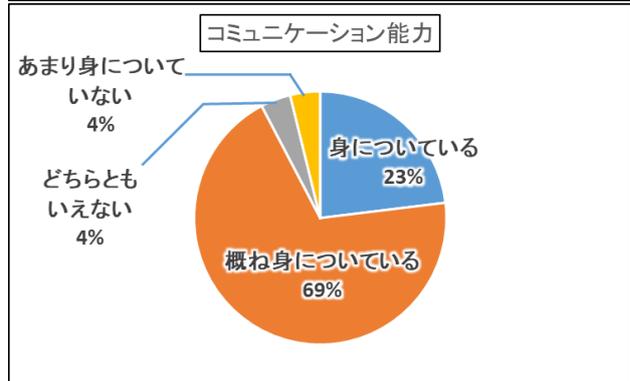
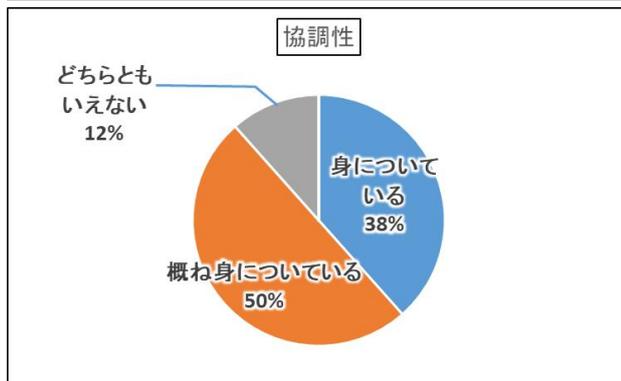
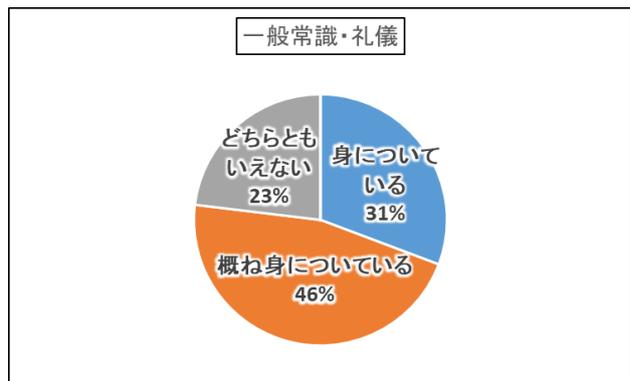
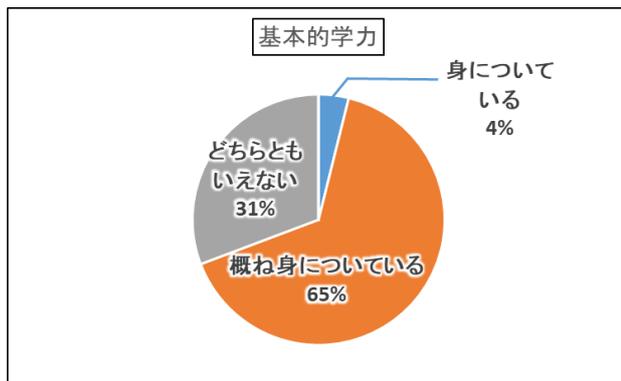
5. 採用に当たり重視する点

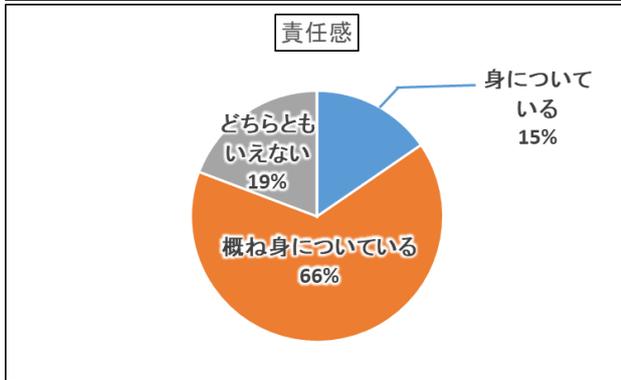
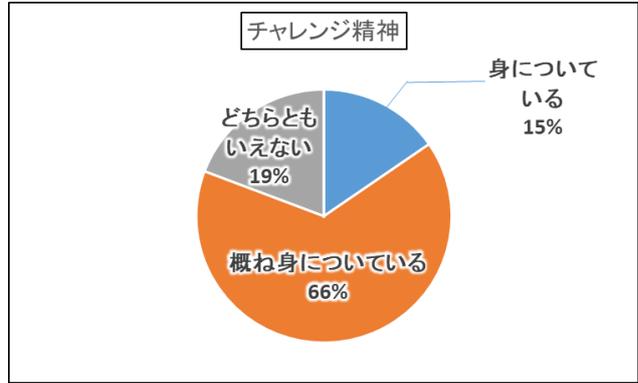
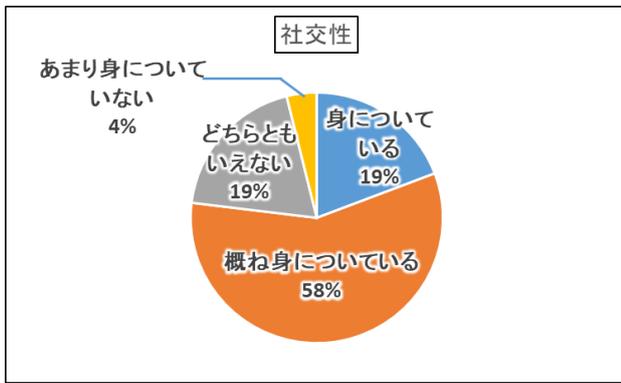


採用に当たり重視する点では、コミュニケーション能力、協調性、一般常識・礼儀、責任感が上位となっている。

6. 本学卒業生の評価

上記5の項目についての本学卒業生の評価は以下の通りである。

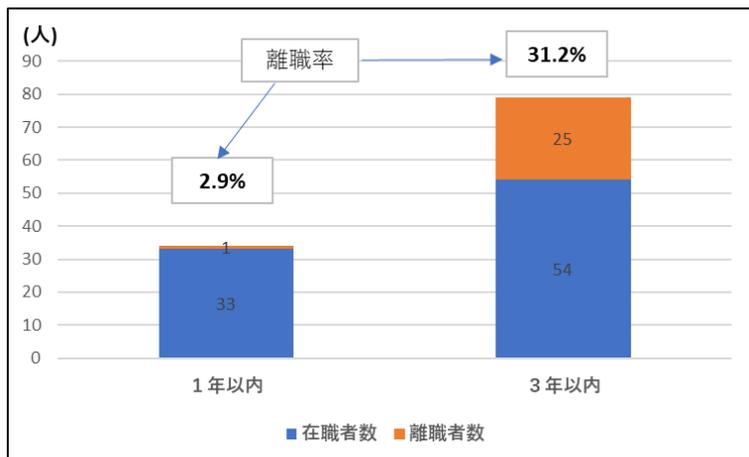




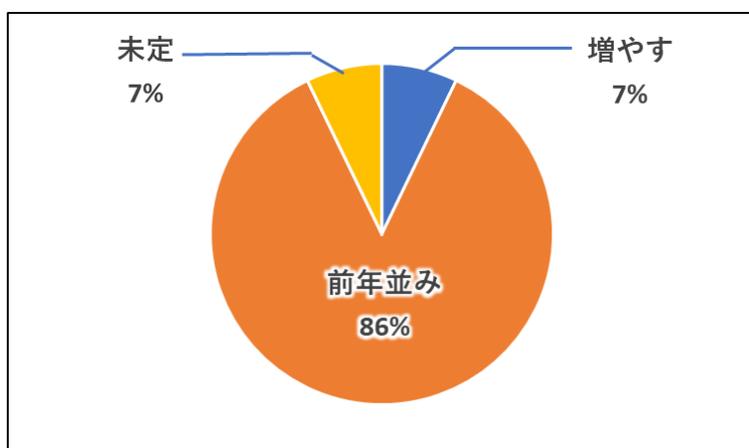
企業が学生に強く求めているコミュニケーション能力、協調性の項目については概ね高い評価を得ており、一般常識・礼儀、社交性、チャレンジ精神、責任感についても高い評価を得ている。

□看護学科対象アンケート結果

1. 離職率

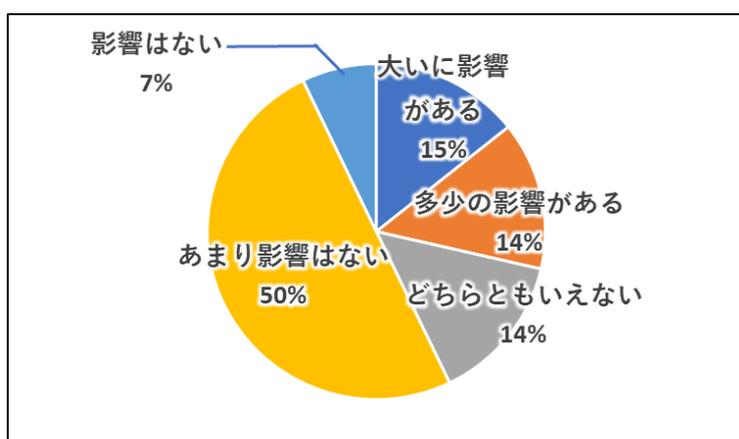


2. 次年度の採用予定



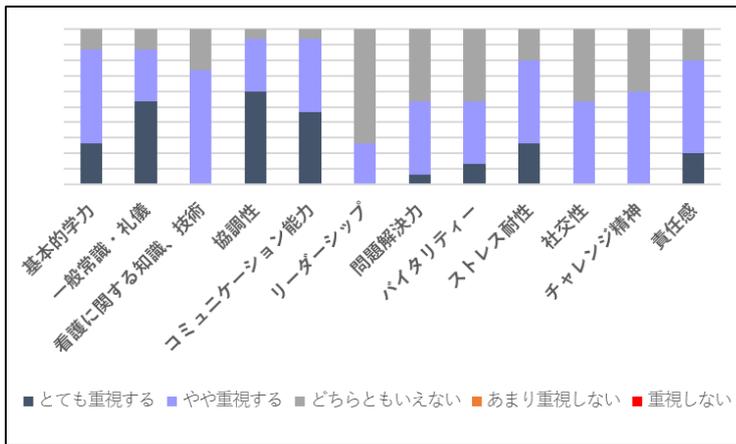
次年度の採用予定に関しては、増やすと前年並みを合わせて93%と昨年度よりも改善されている。

3. コロナウイルスの影響



賃金体系や福利厚生面への影響があるとの回答は29%で、昨年度よりもコロナウイルスの影響があることが分かった。

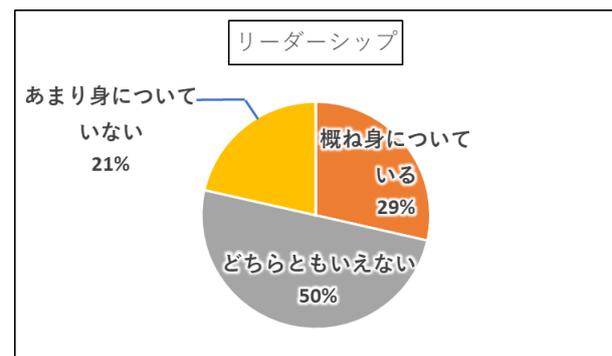
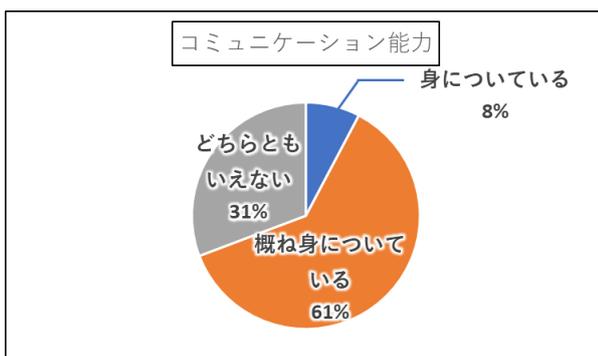
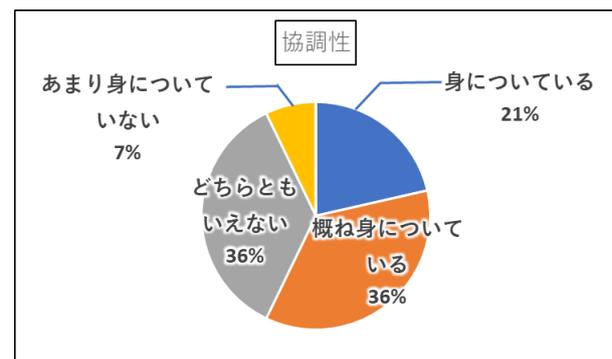
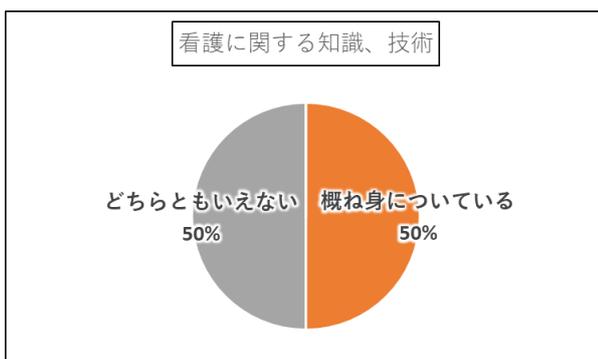
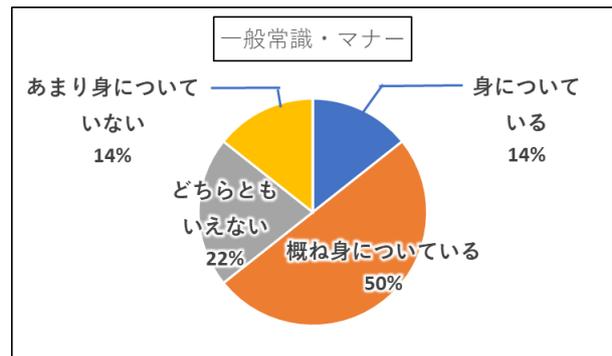
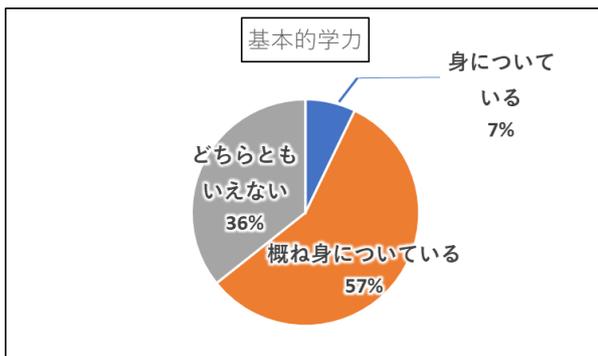
4. 採用に当たり重視する点

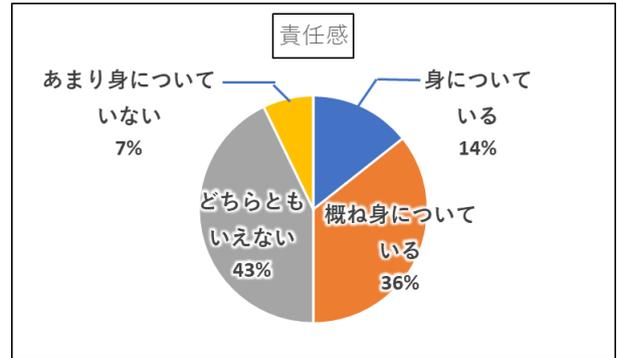
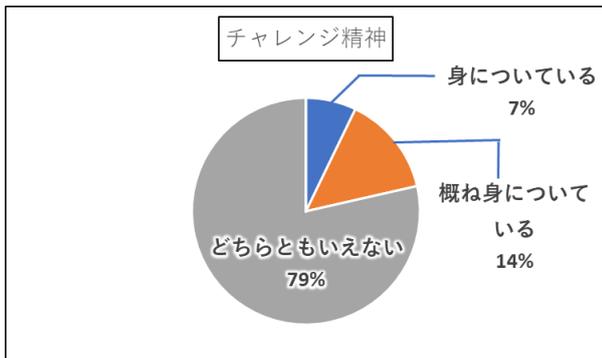
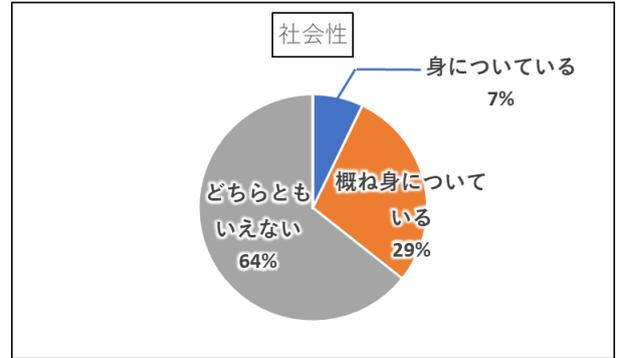
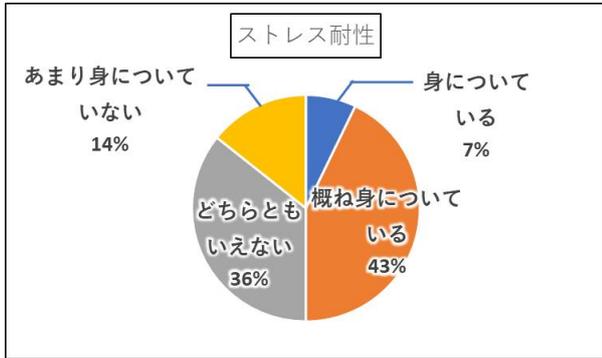
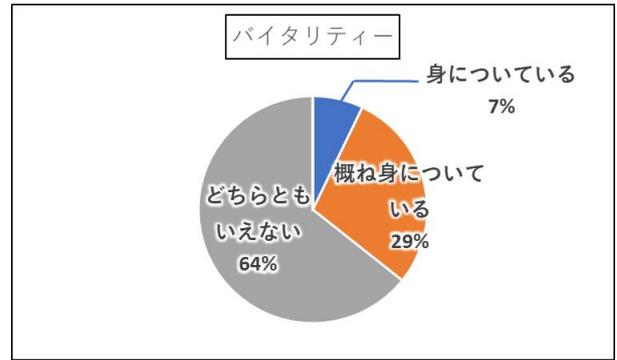
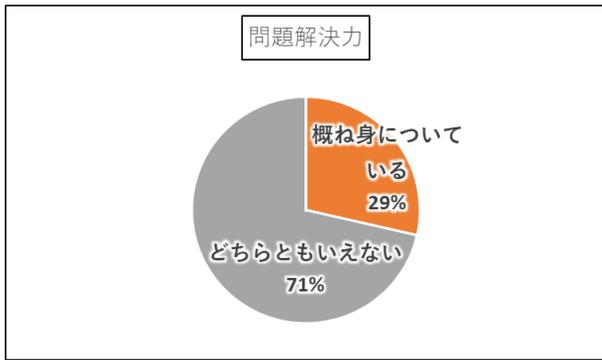


採用に当たり重視する点では、「一般常識・礼儀」、「協調性」、「コミュニケーション能力」が上位となっている。一般企業向けの調査でも概ね同様の結果となっており、業種によって大きな違いはない事が見て取れる。

5. 本学卒業生の評価

上記5の項目についての本学卒業生の評価は以下の通りである。





施設が学生に求めているコミュニケーション能力、協調性、一般常識・マナーの項目については、概ね高い評価を得ている。一方、評価の低い項目については、改善していく必要があると考えられる。